

高山市民文化会館の現況

年間三十万人が利用

高山市民文化会館は、平成十八年度から(一社)高山市文化協会が指定管理を受託しています。その文化会館は、高山駅西側の好立地にあり、千二百名以上収容できる大ホール、四百名収容の小ホール及び各種学習室、会議室を備えた複合文化施設として、年間三十万人もの皆様にご利用いただいています。

特に大ホール・小ホールの利用頻度は、他市同様の施設と比べても高く、年間二百日以上利用されています。また、会議や展示会なども数多く開催され、施設予約の際に複数の団体が競合することも度々あります。

文化会館は、主に利用料が半額となる高山市公民館登録団体やその他の市民文化団体の練習や発表の場として、また全国大会の中央会場、各種企業の研修・会議や町内会の会合、学校の校外活動の場などとして利用されています。その他に個人での利用も多く、文化会館は広く市民に定着した施設になっています。

しかし、この文化会館は昭和五十七年の開館から三十三年が経過しており、老朽化が懸念されています。数年前より、ホールの舞台や客席

の改修、空調設備の補修などを行っています。今後は、建物外壁の補修、ホール音響・ホール照明・空調設備の改修などが必要となってくる。また、建設当時と比べ利用者ニーズが多様化しており、ご希望に添えない場合も増えています。

当協会ではこうした現状を踏まえ、昨年の「市長と語る会」において、次期高山市総合計画に「新高山市民文化会館の建設」を加えていただくよう要望しました。

文化会館は、市民の文化活動の中心施設です。今後ともより良い施設となるよう努力いたします。市民の皆様のご理解とご協力をお願いします。

(一社)高山市文化協会加盟団体
文化協会後援 催事のお知らせ
特別企画展「エジプトVS縄文展」

◇日時 六月十二日(木)～九月七日(日)

◇場所 光ミュージアム

◇料金 入館料が必要
第三十七回飛騨吟剣詩舞連合会発表会

◇日時 六月十四日(土)午前九時三十分～

◇場所 文化会館小ホール
第六十四回全日写真連飛騨支部写真展

◇日時 六月二十七日(金)～二十九日(日)午前九時～午後六時(最終日午後四時まで)
◇場所 文化会館三階講堂

文化協会 加盟団体紹介 (一社)日本盆栽協会飛騨支部 支部長 西田 司

私たちは樹木の美しさを見直すとともに、心の癒しとして盆栽を位置づけ、古くから伝わる文化を継承しつつ楽しんできました。

日本盆栽協会飛騨支部は昭和四十五年に創立され、平成三十一年で五十周年を迎えます。全国でもあまり成し遂げていない五十周年記念展に向けて、日々会員が努力しているところです。

盆栽展の最高峰、国風盆栽展は、東京上野美術館で行われます。我が会には、厳しい審査を経て出展される会員の方もおられます。この展示会には、皇族や政

治家など著名な方も多数参加されます。

我が会も会員の高齢化などにより減少が進み、増員のための努力をしています。自然が提供する「癒し」を盆栽に求めてみては如何でしょうか。



「岡目(目)」

群馬県の富岡製糸場がユネスコの世界文化遺産に登録されることになった。十年來の悲願が果たった。群馬県の出した十ヶ所を、文化庁は四ヶ所に絞ったという。

高山市の「高山祭の屋台行事」の提案に対し、文化庁は全国三十二の「山・鉾・屋台行事」としての「一括登録」の提案をした。

屋台組の人々は「高山の屋台こそが屋台の中の屋台」と誇り高く言う人が多い。バランスの美しさは比類ない。それが山や鉾と一緒に、三十二の中で一括登録というのが、どうも釈然としないと言う人もいる。他の三十一ヶ所も同じことを言っているかも知れないが、

しかし「和食」の前例もある。寿司だ天麩羅だとケンカしていたのでは、まともなものもまとまらない。屋台も前回の苦杯のことを思えば、一歩前進なのだろう。

文化庁は、深慮遠謀の上での苦肉の提案と思う。地元高山も、実現を目指してさらに努力しなければならぬが、人手不足で苦労している屋台組の人々のことも気にかかる。

〈ガンモン毛筆〉

【記事訂正のお知らせ】

前号の「岡目(目)」内の「天の川ふりさけみれば」は「天の原」の間違いでした。お詫びして訂正いたします。

高山文化フォーラム 2014

芸能と文化展

テーマ
静

高山市民文化会館

入場無料

「高山文化フォーラム」とは

高山の人たちが、どんな文化を望み、どんな文化を生活の中に取り入れているか、その活動の様子を広く市民の皆さんに知って頂く機会をつくり、提供しようとする場です。

この一年間に学び、生み出した成果を発表し、心豊かな生活を目指すとともに、郷土の文化の発展に寄与する機会です。

今までとはちょっと違うと言っていただけの工夫を重ねた結果を十分楽しんでください。今年のテーマは、平成26年の歌会始のお題「静」です。

芸能

6月21日(土) 午後6:00開演 〈小ホール〉

1. 長唄 柏豊会 長唄 小鍛冶
2. 西川流 花清会 舞踊新曲 静、舞踊小曲 花の宮人
3. 生田流正派 こでまり会 箏曲「みずうみの詩」
4. 飛騨竹龍会 雲井獅子
5. 鳳扇会 明日坂、恋慕海峡・南部蟬しぐれ
6. 生田流箏曲 雲雀会 山河彩霞
7. 西川流 末広会 長唄 寒行雪の姿見(まかしょ)
8. 西川流 鯉之祐會 月・雪・花
9. 若柳臣流 久美華会 長唄・藤娘
10. 若柳臣流 若華会 常盤津「松島」

6月22日(日) 午後1:00開演 〈大ホール〉

1. 坪内流 坪内会 越中おわら節
2. Music Bookフルートオーケストラ いのちの歌、サウンド・オブ・ミュージック
3. 豊飛会 黒田の兜赤合子、十三の砂山、知多の酒、関の鯛釣り節
4. 民謡 むつみ会 北国の四季(静&動)
5. 現代津軽三味線徳山流 藤泉会 「静」
6. 公益(社)日本吟道学院暁友会 飛騨本部 .. 構成吟「桜花の詞」
7. 高山音頭会 農兵節(静岡県民謡)、武田節(山梨県民謡)
8. 高山陣屋太鼓保存会 静かなる大地
9. 今井クラシックバレエスクール 高山シティバレエ .. アダージオ
10. 盛一明子フルート教室 ボレロ
11. 新澤愛子創作バレエ研究所 祈り

文化展

6月21日(土) 午前9:30～午後5:00

6月22日(日) 午前9:30～午後4:00

文芸展

展示室 2-5

歌人クラブ高山 (短歌)
飛騨俳句会 (俳句)

美術展

展示室 2-6

全日本写真連盟飛騨支部 (写真)
中日写真協会 飛騨支部 (写真)
飛友会カメキチ (写真)

展示室 3-10

木版塾 (版画)

展示室 4-7

華翔会 (書道)
飛騨書道連盟 (書道)

展示室 3-4

真多呂人形紫の会 (工芸)

生活文化展

展示室 3-11

飛騨嵯峨御流会 (華道)
華道家元池坊 斐太支部 (華道)
華道 小原流 (華道)
(一社)日本盆栽協会 飛騨支部 (盆栽)
高山飾物同好会 (民芸)

展示室 3-3

岩畠玲子和装学院玲和会 (和装)

展示室 4-7・4Fロビー

花日和 (フラワーアレンジ)